- 動詞“能”“可以”」「二重目的語」
第2回 第十一課（前半）、「動作の回数・持続時間の表現」「“是...的”構文」
第3回 第十一課（後半）、「“和/跟”...“yiyang / buyiyang”」「“一”...“就”...」
第4回 第十二課、「単純方向補語」「“ting shuo”」「様態補語」
第5回 第十三課、「仮定表現」「動詞の重ね型」「副詞“再”」「助動詞“yinggai”“dei”」
第6回 第十四課、「連体修飾II」「連用修飾“地”」「受け身の表現“被”」「“yinwei...suoyi...”」「時間副詞“快”など」
第7回 第十五課、「“像”/“好像”」「“除了”...（之外/以外）」「強調表現（一）」「複合方向補語」
第8回 第十六課、「助動詞“会”」「使役表現“rang”/“叫”/“使”」「“又”...“又”...」
「“不但”...“而且”...」」「“guaibude”“nanguai”」
第9回 第十七課、「“常常”など」「助動詞“要”“不要”」「存現文」「“肯定”“当然”など」
「“guanyu”など」
第10回 第十八課、「“越”...“越”...」
「動詞+“在”」「“jinguan”」「“weile...”」
第11回 第十九課、「副詞“才”」「“既然...就...”」「“非...不可”」「疑問代詞の呼応構文」
第12回 第二十課、「“suiran...，但是...”」「強調表現（二）」「“yibian”...“yibian”」
「“不能不”“不得不”」「“lian”...“都(/也)”...」
第13回 第二十一課、「“不管...都/也...”」「“zhiyao...“就”」「“先...再...”」
第14回 第二十二課、「“有”を用いた兼語文」「“yihuar...yihuir...”」「“youshi...youshi...”」
「“要不是”」
《期末テスト》
第15回 フィードバック

【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

【成績評価の方法・観点】

原則として定期試験80%、平常点20%で評価する。詳細については授業の最初の時間に説明する。基本的な語彙・文法事項の理解と、それらを用いた表現能力の修得が評価の対象となる。

【教科書】

赤松紀彦 他『中国語の世界 上海・2024』（大地社）

【参考書等】

（参考書）
授業中に紹介する
詳細な学習方法や、辞書及び参考書については、最初の授業や授業の中で紹介する。

【授業外学修（予習・復習）等】

Web上に教材や練習問題の音声を置く。24時間自由にアクセスできるので、必ず授業の前に、音声を聞くとともに文法事項について目を通しておくこと。また、練習問題が宿題となることもある。必ず復習とともに練習問題等の課題を行うこと。

【その他（オフィスアワー等）】

最初の授業において紹介する。

【主要授業科目（学部・学科名）】